

当社単独業績見通しにおける経常利益・当期純利益の変動要因

○ 平成29年3月期通期見通し（対前年度比較）

\	29年3月期 見通し ①	28年3月期 実績 ②	増減 ①-②
売上高	6,790億円程度	6,957億円	△ 170億円程度
営業利益	210億円程度	361億円	△ 150億円程度
経常利益	70億円程度	212億円	△ 140億円程度
当期純利益	40億円程度	170億円	△ 130億円程度

【経常利益の変動要因】

(億円程度)

好転要因	悪化要因
<ul style="list-style-type: none"> ■ 燃料価格の低下による燃料費の減少 100 ■ 販売電力量の減少による燃料費の減少 80 ■ 水力発電量の増加による燃料費の減少 70 ■ 減価償却費・支払利息の減少 70 ■ その他 190 { <ul style="list-style-type: none"> ・貸倒引当の減少 ・卸電力取引所における取引増 など 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 燃料費調整制度に基づく電気料金の引下げによる売上高の減少 380 ■ 販売電力量の減少による売上高の減少 130 ■ 修繕費の増加 140 (火力発電所定期検査基数の増加 など)
差し引き 140億円程度 減少	

【当期純利益の変動要因】

(億円程度)

好転要因	悪化要因
<ul style="list-style-type: none"> ■ 法人税等の減少 30 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経常利益の減少 140 ■ 特別損失の計上（15億円）など 20 (台風災害に伴う復旧費用)
差し引き 130億円程度 減少	